

# 国労

# 蘇我運輸区分会ニュース

## 第6回執行委員会②

5月24日（月）12:40～ かめや



### 自動出区点検？

総武横須賀線快速の新型車両である235系に、自動出区点検なる機能があることを先日「君津駅での両側ドア開扉」の事故報告で初めて知りました。

詳細は会社の報告に譲りますが、ドアの点検のみ「自動を解除」する必要があるそうで、今回の事故はそれを失念した結果だそうです。

従来の217系列車も運行されていることから

作業ダイヤは変わらず、その時間、確かに運転士は楽かもしれません。作業手順などに問題があれば、当該運転士が訴え改善していくしかありませんが、運転業務に

関して素人の私たちが利用者の立場として言うのは「それで本当に安全は保てるのか?!」という心配であります。

保線現場でも列車の下部にカメラを搭載し、走行させながら線路の異常などを見つけるモニタリング機能が導入され既に久しいです。が、それまで保線社員が自分たちの足で線路

内を歩き、神経をすり減らしながら

目と耳、手の感覚等で確認してきたことを「走行中のカメラで分かるのか?安全面で問題がある!」と導入には反対してきた経緯があります。

案の定、線路内の陥没を見落としていたという報告もありました。一歩間違えば大事故につながるような事象に「やはり機械任せでは安心出来ない。人間の繊細な感覚こそが大事なんだ」と思いました。

同様に今回の自動出区点検も、もしかしたら仕事は楽になるかもしれませんが、それは常に合理化に結びつくものであり、結果として安心

安全を脅かすことにつながるのではないか?ではないでしょうか??

### 本水談

この235系もワンマン131系同様一切点字表記がありません。新型なのに?!それを必要とする人などもはや眼中にないというのでしょうか。

### やかましい車内?!

千葉地本による「JR利用者アンケート」が実施され、この3月に資料としてまとめられました。項目別に意見や要望などが記載され、執行委員会でも毎回2〜3項目づつ取り上げ、議論していきこうとなりました。

分会ニュースで何度も取り上げてきた問題ですが、やはり利用者も同様であることに納得しました。

静かな車内を望んでいる人には「いつまでしやべってんだ?!」というライラ感ばかりではないでしょうか。

またタブレットによる多言語放送は、コードをつなげたライン方式になりましたが、音量に関係なくシャカシャカした高音が非常に耳障りです。車掌の自己満足でお客に迷惑をかけてませんか?!



マスク着用による熱中症に用心!

☆(利用者の声) 車内アナウンスは余計なことが多すぎで音量も大きい。

☆ 「利用者アンケート」、非常に興味深い内容です。少しずつ継続して取り上げていきたいと思っております。